

セーフティ通信

冬の交通安全運動の実施

〔平成27年11月11日(水)～11月20日(金)〕

年間スローガン

～ストップ・ザ・交通事故～めざせ安全で安心な北海道～

- 運動の視点
凍結路面でのスリップ事故防止等を図るための活動等を推進する。
- 運動の進め方
運動期間中に次の重点を、道、道教委、道警察、市町村をはじめ、関係機関・団体が緊密に連携しながら、家庭、学校、職場などで展開することにより、交通事故防止を図る。

全道統一行動日(セーフティコール)～11月11日(水)

- 運動の重点(北海道実施要綱から抜粋)
 - ☆ 高齢者の交通事故防止
 - 運転者の皆さんは、高齢者の横断に対応できる安全な速度で、思いやりのある運転をしましょう。
 - 地域・町内では、高齢者を見かけたら、ひと声をかけるとともに、安全に横断ができるよう手助けしましょう。
 - ☆ 凍結路面等でのスリップによる交通事故防止
 - 運転者の皆さんは、路面状況が刻々と変化することを認識し、スピードを控えた運転をするとともに、早めに冬タイヤに交換しましょう。
 - 職場では、朝礼や会議などの機会を利用し、道路情報を共有するなど、安全運転を実践しましょう。
 - ☆ 飲酒運転の根絶
 - 運転者の皆さんは、飲酒運転は悪質な犯罪であるとの認識をしっかりと持ち、二日酔い運転を含めた飲酒運転の根絶を目指しましょう。
 - 職場では、企業の責任として、ハンドルキーパー運動を展開する等、飲酒運転の根絶を図り、「飲んだら乗るな、飲むなら乗るな」を徹底させましょう。

経営者の皆さん、運行管理者の皆さん、交通事故の多くは交差点で発生しております。交差点事故を防止しましょう。

また、今後、凍結路面等での冬型事故も発生します。車間距離を今まで以上にとり、特に郊外でのスピードを控えるよう指導をお願いします。

一時停止⇒2度停止! 速度⇒5 kmダウン、車間距離⇒4秒間、

発進⇒2秒後発進!